

平成30年12月3日(月曜)長崎新聞

歯周病予防のうがい薬

回答者



峰
大村市沖田町
マイン歯科クリニック院長
当卓

歯周病菌はプラーカー(歯垢)と言われる細菌群の塊の中におり、バイオフィルムとも呼ばれます。これは水周りや排水溝のぬめりと同じような成分为、水洗いでは落ちません。

【問い合わせ】最近、歯周病予防のできるうがい薬をよく見かけるのですが、うがいするだけで本当に効果があるのでしょうか?(大村市、62歳女性)

【答える】医療機関などで販売されているうがい薬には、歯周病菌を減らす成分や、歯肉を引き締めるなどの歯周病に効く成分が含まれています。ですから、歯面にしつかりその成分が届けば効果的に働くはずです。しかし、うがい薬だけで完全に歯周病を予防できるかというと、残念ながらそれだけでは不十分です。

歯周病の原因は歯周病菌です。歯周病菌が歯と歯肉の隙間に中で毒素を出したり、歯石を作ったり、歯肉を溶かしたりといろいろな悪さをし、歯周病を進行させていくのです。

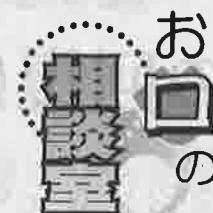
うがい薬は、しっかりとしたプラスチングで、バイオフィルムを破壊した歯に対してより効果的に働くということです。せっかくうがい薬を歯周病の予防として使うのであれば、より効果的に使つていただきたいと思います。

ふだんのケアや自分の歯の状態を知ることが大切になりますので、まずは、かかりつけの歯科医院で歯周病の検査をしてもらい、あなたに合った正しい歯みがき指導を受けたり、歯石除去などを受けたりして、歯周病の予防や治療に努めましょう。その上で薬効のあるうがい薬を併用することで、より効果的な予防になります。お口や歯から始まる健康につながるのではないでしょか。

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できます。

質問をどうぞ

ブラッシングと併用を



厚みのあるバイオフィルムが付着したヌルヌルの歯に対してもうがい薬を使つたところで、ヌルヌルの表面にこそ作用はしても、バイオフィルム内部の原因菌には作用しません。